

令和5年度マリアンハウス学園外部評価

実施日 令和5年6月16日

中期目標

- ①安全安心な教育環境と、安定的教育環境の構築のため園児の確保に努めるとともに幼児教育・保育の充実と地域教育・保育環境の向上に寄与することを目的とする。
- ②幼保連携型認定こども園として0歳児からの効果的な幼児教育・保育環境を構築する。

単年度目標

- 教育目標・教育保育課程に基づく体系的指導及び保育の実践
地域住民・保護者の施設運営への参画を促進
教育課程・保育課程、指導計画、学校保健計画、学校安全計画、研修計画、運営方針等の各種具体的な計画の策定
園務分掌・幼保連携型認定こども園としての総合的運営に努める
子育て支援活動をさらに充実し、保護者や地域の子育て世帯の福祉の増進に努める
地域活動に参加し、交流を深めるとともにボランティア活動者の参加活用を推進する

*評価委員会の意見

感染予防を徹底しながらもなるべく日々の教育活動や行事は以前までの内容に近い形で行えている。教育指導、保育内容について保護者の理解や協力が十分に得られていた。休日保育や一時預かりの無償化など保護者の保育ニーズに応えるものになっているので今後も続けていきたい。

① 教育・保育課程・学習指導

教育・保育の内容について個々の園児の特性に合わせた指導が行き届いている。経験年数の短い職員に対し副園長、主幹保育教諭による指導やアドバイスがなされており全体的な教育・保育レベルの向上につながっている。

② 生徒指導

地域との交流は地域住民にもよく周知され理解され協力が得られている。

③ 安全管理

休園日の園の安全管理や園周辺での交通安全に対し、近隣住民の理解と協力が得られており地域全体で園児を見守ることができている。警察官の駐在所が近いことも園の安全に寄与している。

④ 保健管理

嘱託医師の医院が近くにあり連携がとれている。感染症予防にあたり設備の整備や園児及び来園者に対しての手指消毒など対策を行っている。

⑤ 特別支援教育

障害のある子のいるクラスに対し担任以外の職員の補助が適切になされている。

⑥ 組織運営

監督官庁の指導監査において指摘事項なく適切な運営が行えている。

⑦ 研修

各関係団体の研修に多くの職員を参加させられるよう勤務や配置の工夫、ZOOM等による受講環境の整備がなされている。経験年数に応じた研修に積極的に参加していることは教育・保育の質の向上に繋がるため継続すべきである。

⑧ 保護者、地域住民等との連携

園行事には父母の会をはじめ多数の保護者が参加し協力を得られている。

⑨ 施設・設備

園庭遊具や設備が定期的に点検整備され管理が行き届いている。今後も継続すべきである。